

【スクールバス】緊急対応訓練研修を行いました！

児童生徒の送迎のため、本校ではスクールバスを運行しています。登下校中のバス車内で急病や発作等が発生した場合に備え、バス乗務員が乗車中の児童生徒の安全を確保しながら適切な緊急対応を行えるよう、定期的に研修を実施しています。

毎回の研修では、実際にバス車内で児童生徒に発作が起こった場合を想定した対応訓練を行っています。訓練では、学校と電話で連絡を取りながら指示を受け、体調の悪い児童生徒を救急隊員や緊急車両の職員へ引き継ぐまでの対応を確認しました。また、同時に乗車している児童生徒全員の安全を確保しながら目的地まで送り届けることができるよう、バス介助員同士で役割分担を行い、実践的な訓練を進めました。



毎月のバス懇談会(後半はバスコースに分かれて情報共有をします。)



緊急時対応訓練の流れや発作について確認をしています。



発作時の姿勢の保持方法を学び、実際にやってみます。



指示系統の確認を丁寧に一人ずつ行っています。

校内では各教室に、校内安全対応マニュアルより抜粋した、「緊急時救急体制フローチャート」、「てんかん発作時の対応フロー」、「アレルギー発症時の対応表」、「不審者侵入時の対応」を常備し、内線電話での緊急コールを利用した迅速な対応、安全確保に努めています。